

調布市史 下巻(近代～現代) 定価 3,500 円 送料 520 円 本文 991 頁

目次

第5編 近代

第1章 明治維新と調布

第1節 維新政府の成立と調布

(明治政府の成立 欧米の衝撃と開国 村落指導者の教育 維新当時の調布の村々 布田宿組合 戊辰戦争の勃発 旧幕府軍の敗北と布田宿の混乱 新政府軍の到来 武蔵知県事の支配)

第2節 品川県と調布

(品川県の設置 村の生活 備荒貯穀社倉 新戸籍制度と番組制)

第3節 宿駅制度の解体

(布田五宿 道中奉行支配の終焉 京都宿駅役所の設置 民政裁判所の開設 宿駅制度の改革と布田五宿 宿駅制度の廃止)

第4節 神仏分離と社寺

(神仏混淆の禁止 神仏分離の影響 深大寺と末寺 深大寺と周辺の生活)

第2章 新政府の政策と地方制度の改革

第1節 廃藩置県と府県の二治制

(廃藩置県と神奈川県への編入 戸籍区制度の整備と戸長 区番組制 大区小区制と戸長 社倉金の返還問題)

第2節 徴兵制度の施行

(兵制の改革 徴兵規則 徴兵令の制定 徴兵令の実施 徴兵費用の賦課 西南戦争の戦死者)

第3節 学制による小学校の成立

(新政府の教育政策 布田郷学校 学制の公布 神奈川県移管と学区 小学校の設置 調布の小学校 小学校の教科と教科書)

第4節 郵便の創業

(飛脚制度 郵便の創業 下布田郵便局の開設 郵便区と集配区 布田郵便局と徳富蘆花)

第5節 地租改正と村々の営み

(調布の村々と産物 地租改正 壬申地券の調査 地引絵図の編成と反別調査 等級調査 地租改正の結果)

第6節 宿と村の生活

(上飛田給村の人々 明治初年の布田五宿 五宿の貸座敷)

第3章 地方制度の整備と連合戸長制

第1節 三新法の制定と旧村復活

(北多摩郡の設置 郡長の職務 南多摩郡長原豊穰 一村戸長制と村会の

成立 県会議員の選挙 連合戸長役場の設置と戸長選任 区町村会法の改正と連合村会)

第2節 自由民権と政治への関心

(学習活動と新知識の吸収 国会開設請願運動の高揚と北多摩 櫻鳴社の活動 自治改進党の結成 自由党への参加)

第3節 政党の動きと農村

(自由党の解党 松方デフレと農民の階級分化 原豊穰と武相困民党 農村の惨状)

第4節 転換期の教育と儒教主義の復活

(学制の廃止と教育令の制定 教育令の改正 小学校教員の規制 教育令の再改正 教育令改正前後の小学校)

第4章 町村制の成立と日清・日露戦争

第1節 調布町と神代村の誕生

(町村制 調布町と神代村 町村政の運営 政党と町村会 多摩移管と調布・調布町の「大火」)

第2節 町村行政と衛生問題

(医療と衛生 伝染病の流行 調布町政の混乱)

第3節 日清・日露戦争と町村の対応

(日清戦争と調布 荒井斧三郎の戦死 隠れていた犠牲者 日露戦争 戦死者と後援事業)

第4節 近代産業の発展と調布

(産業の概況 農業生産 農会の設立 養蚕 製糸 多摩川の漁業 商業と市場 工業 調布銀行)

第5節 教育の普及と町村行政

(憲法制定と教育 北多摩郡の教育事情 調布町の教育行政 調布尋常高等小学校の設立 私立江北小学校 神代村の教育事情 高等科設置と金子小学校 区会の設立)

第5章 明治末から大正期の調布

第1節 京王線の開通と調布

(京王電気軌道 京王の事業展開と調布)

第2節 農村の変化と地方改良運動

(明治時代の東京郊外 調布 神代は大正時代に東京の郊外となった 別荘地としての調布市域 理想的郊外住宅地 地方改良運動 調布町役場風景 調布町の改良運動 青年团组织 調布町改良協会 町村と兵事のかかわり)

第3節 新町村制と北多摩郡役所の廃止

(郡制の施行 郡制の改正 郡制廃止の提案 市制及び町村制の改正 郡制の廃止)

第4節 教育と文化

(明治末から大正期の学校 実業補習教育の展開 通俗教育から社会教育へ 教育会と青年婦人団体 体育と武道 社会思潮と新教育 教育行政の推進と地方自治体 地方新聞と地域の文化)

第6章 関東大震災から昭和初期の調布

第1節 関東大震災と地域の変貌

(調布市域の被害状況 都市化の進行 寺町の形成 電灯事業と砂利採取 京王閣の開園 東京都制問題と三多摩)

第2節 普通選挙と昭和恐慌

(「昭和」への改元 昭和初期の町村行政と町税滞納整理 調布町政の混乱 第一回普通選挙の実施と中村亨の当選 調布銀行の解散 昭和恐慌)

第3節 満州事変の勃発から非常時局へ

(満州事変前の状況 満州事変 軍国主義の急激な台頭 町村財政の急迫 徴兵成績 満蒙開拓青少年義勇軍 戦没者の町村葬 軍国の誉れと満州事変功労者 防空演習 入営兵と帰郷兵 二・二六事件 自力更生運動 昭和期における都制運動 町村議会選挙 財政難と町村長の選任難)

第4節 交通 産業の発展

(京王線の複線化と延長 甲州街道乗合自動車 関東大震災の影響 多摩御陵の造営と甲州街道の舗装化 頻発する自動車事故 多摩川原橋の架橋 昭和の産業 農業の相対的衰勢)

第5節 大正後期から昭和初期の教育

(小学校舎の増改築 深大寺小学校の校規制定 学校施設整備と教育内容の充実 青年訓練所から青年学校へ 府立中等学校と私立学校 東京天文台と多摩川の夏季施設 日本劇場付属音楽舞踊学校)

第7章 戦時体制下の調布と神代

第1節 戦時体制と町村行政

(戦時体制下における多摩地区の市町村 多摩川の調布町」と近郊の景勝地神代村」 戦時中の調布町事務報告書 神代村の事務報告書と常会隣組 北多摩郡医師会の時局対処方策 紀元二千六百年記念事業 翼賛体制下の地方選挙 神代村の参与制度)

第2節 調布飛行場の建設と市域の産業

(市域への工場進出の本格化 東京重機製造工場の建設 調布飛行場の建設 神代大緑地の設置 調布都市計画区域の指定)

第3節 戦時下の教育と文化

(戦時体制と文教行政 非常時下の小学校、国民学校 戦時下の青年学校と青年師範学校 空襲の激化と学童疎開 市域周辺の府立中等学校と私立学校 青年、婦人団体などの活動 戦時の文化統制と映画製作)

第4節 戦争の激化と町村の生活

(緒戦の勝利とドーリットル空襲 消耗戦への突入と国民生活の悪化・絶対国防圏」の崩壊と首都防空の強化 B29の来襲と震天隊 調布の空襲被害・本土決戦の準備と終戦 特攻隊の基地としての調布飛行場)

第6編 現代

第1章 戦後改革と調布市域の変化

第1節 敗戦直後の混迷と世相

(戦後は調布から始まった 終戦の詔勅 占領軍 占領軍の調布進駐 水耕農場 町内会の記録 食糧難 戦災者とヤミ経済 青年団の活動)

第2節 占領下の町村

(戦後改革 神道指令 労働組合の結成 新憲法施行 地方自治法制定公布と統一地方選挙 隣組の解体 役場出張所の設置 自治体警察と公安委員会 消防組合による調布消防署 京王線の増発、改造陳情)

第3節 調布町 神代村の農地改革

(深大寺三昧所 第1次農地改革 第2次農地改革 調布町と神代村の農地改革 調布町神代村の特色 解放実績)

第4節 教育改革と文化の伝統

(終戦直後の教育現場 新設校のみじめな状況 弁当泥棒とどんぐり集め・教育改革・新日本建設の教育方針」と四つの指令 米国教育使節団 新教育指針 新教育の内容 教育基本法と学校教育法 占領軍による教育現場の視察 中学校の開校と整備 新制高校及び定時制の発足 学校の新増設 学校後援会からPTAへ 幼稚園 電気通信大学とサレジオ短大 教育委員会 社会教育 調布町文化会)

第5節 占領政策の転換と税制改革

(占領政策の転換 シャウブ勧告による税法改正 京王閣競輪場誘致)

第2章 経済復興と独立回復

第1節 朝鮮戦争と経済の復興

(朝鮮戦争勃発と日本への影響 上布田特飲街廃止請願 調布駅移転問題 麦の供出に報奨金 多摩川砂利採取問題 食糧配給公団解散 調布町会議員定数削減問題 固定資産評価員の選任 深大寺自然公園区域決定)

第2節 占領期の歪み是正と急激な開発

(調布町自治体警察署の廃止 電気通信大学誘致問題 神代村町制施行・神代町初代町長選挙無効問題 平和病院事務組合設立 日活撮影所と大

映多摩川撮影所)

第3節 開発と農業の矛盾

(ポツダム政令288号・農業委員会法・調布、神代の農業事情・不動産業者とのトラブル・旧地主の怨念・屎尿貯留槽、堆肥舎等取締条例・第一小学校の敷地問題・町長選挙と火災ピン事件・第一小学校予定地をめぐる軋轢)

第4節 調布・神代両町の合併

(「町村合併促進法」制定事情・調布都市計画区域・二町の対等合併)

第3章 調布市の成立と都市機能の整備

第1節 市制施行と都市機能の整備

(政治的対決の季節・全国に先駆け特飲街を廃止・初代市長の施政方針・市営上水道の創設・二枚橋塵芥焼却場建設・都市ガスの誘致・屎尿処理場建設問題・下水道事業・街路整備と区画整理・町名地番整理)

第2節 首都圏整備法と工場誘致条例

(首都圏整備法問題・工場誘致条例の施行)

第3節 調布飛行場接收解除と野川の改修

(調布飛行場接收解除問題・オリンピック選手村問題・米軍施設の受け入れ条件・野川改修問題・あばれ野川から野川風致帯へ)

第4章 高度経済成長と福祉政策

第1節 革新市政の成立と東京オリンピック

(ハイドロの大エントツ倒される・革新市政の成立・市議会の会派構成とその実態・競輪事業廃止問題・調布にもオリンピックが来る)

第2節 農業・工業地域から住宅地域へ

(人口の爆発的急増・教育施設の不足・市役所の機構改革・工場誘致条例廃止・市役所新庁舎の建設・中央自動車道開通と公害補償問題・調布インターチェンジ実力閉鎖・五者協議会の設置・公害対策費10億円)

第3節 広報重視と福祉政策

(広報、公聴の重視・市民相談・まちづくり市民会議・社会福祉政策・高福祉=高負担の構図・図書館の設置と図書館網の充実・コミュニティ施設の整備・郷土博物館)

第4節 下水道工事

(下水路から下水道へ・下水道事業認可申請・終末処理場問題・事業認可・終末処理場問題の決着・受益者負担に踏み切る・下水道事業と特別会計・終末処理場計画の変更・使用開始と処理区域、排水区域・事業の完成)

第5節 革新自治体の盛衰と経済成長の鈍化

(革新自治体の成長と中央政界・ニクソンショックとオイルショック・調布市とオイルショック対策・革新市政のアキレス腱・職員組合の分裂問題・三池炭

坑離職者の雇用問題)

第5章 変貌する地域社会とまちづくり

第1節 本多市政から金子市政へ

(保守系市長の登場と当時の社会情勢・長期総合計画の見直し・新しい生活環境づくり・行政組織の改正・町名地番の整理終わる・都市化の進行に伴う基盤整備)

第2節 学校教育と体育・文化

(公立学校の新設と木造校舎の解消・少年非行と生徒指導・社会教育と生涯学習・武者小路実篤記念館・スポーツの振興と体育施設)

第3節 福祉行政の推進

(福祉施策の継承と発展・地域福祉センターと児童館網・高齢者のための福祉施策)

第6章 調布市の現況と展望

第1節 昭和から平成の時代へ

(金子市政から吉尾市政へ・昭和時代が終わる・人口統計にみる調布市の現況・バブル経済の崩壊と市の行財政)

第2節 教育・文化の振興と生涯学習

(ゆたかな文化と人を誇れるまちづくり・学校教育の現況・文化会館たづくりの建設)

第3節 福祉施策と環境づくり

(福祉施策の充実・うるおいとくつろぎのあるまちづくり・よりよい環境を守る上の障害)

第4節 調布基地の返還と跡地利用

(調布基地返還までの経緯・飛行場問題・跡地利用の全体計画)

第5節 新しい総合計画の策定

(すてきにくらしたい愛と美のまち調布・行政組織の再編成・新基本計画の策定とレインボープラン21・南北道路整備問題)

第6節 歴史からの展望

(歴史の窓から見た調布・住みよい街・交通の利便性と武蔵野の野趣・没個人的な側面・創出された市の個性・望まれる未来像)